

レジメン名	Durvalumab+Tremelimumab(初回)
対象疾患	切除不能な肝細胞癌
1クールの日数	28日
目標コース数	1コースのみ

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	イジユド注		300(※)	mg/body	div	60分	d1
2	イミフィンジ注		1500(※)	mg/body	div	60分	d1
3							
補足	(※)イジユド：体重30kg以下の場合、1回の投与量は4mg/kg(体重)とする (※)イミフィンジ：体重30kg以下の場合、1回の投与量は20mg/kg(体重)とする 1コース目終了後、Durvalumab単独療法へ移行						

催吐リスク	最小度
前投薬	
減量規定	減量基準なし
主な副作用	悪心、食欲不振、下痢、倦怠感、掻痒症、発疹、発熱、関節痛、咳嗽、呼吸困難 ※注意を要する副作用 間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、消化管穿孔、内分泌障害(甲状腺機能障害、副腎機能障害、下垂体機能障害)、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎、腎障害、筋炎、横紋筋融解症、心筋炎、重症筋無力症、免疫性血小板減少性紫斑病、脳炎、膵炎、重度の皮膚障害、神経障害、infusion reaction
参考文献	適正使用ガイド（イミフィンジ、イジユド） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	イミフィンジ：インラインフィルター使用、最終濃度1～15mg/mLに調製 イジユド：インラインフィルター使用、最終濃度0.1～10mg/mLに調製

投与スケジュール

Day ( 1 )			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL  1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL イジユド注  1日1回  インラインフィルター使用	1本 300mg	60分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液50mL  1日1回	1本	全開
4	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL イミフィンジ注  1日1回  インラインフィルター使用	1本 1500mg	60分